

令和2年度

どうなん・追分シーニックバイウェイルート 活動報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況
2. 活動団体の活動状況及び課題
3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:どうなん追分シーニックバイウェイルート		報告者:どうなん追分シーニックバイウェイ代表 佐藤裕史					報告年月日:2021/3/31	
	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R2					
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	総括
景観	・ビュースポットの発信と維持活動	「ビューポイントパワーアップ」プロジェクト	どうなん追分シーニック清掃活動 (松前道の駅周辺清掃活動)	どうなん追分SBWR 道の駅北前船松前 松前観光協会	令和2年4月17日	—	A-1	予定し広報していたがCOVID-19により開催中止
			どうなん追分シーニック清掃活動 (江差椴川沿清掃活動)	どうなん追分SBWR 江差観光コンベンション協会	令和2年4月19日	—	A-1	予定し広報していたがCOVID-19により開催中止
			どうなん追分シーニック清掃活動 (木古内R228沿清掃活動)	どうなん追分SBWR 木古内町観光協会 咸臨丸とサラキ岬に夢見る会	令和2年4月26日	—	A-1	予定し広報していたがCOVID-19により開催中止
			どうなん追分シーニック清掃活動 (松前白神から札前「秀逸な道」 区間清掃活動)	松前町・松前観光協会	令和2年9月28日	4名	A-1	「秀逸な道」区間の白神から札前まで10月上旬 に行われたサイクルツアーのおもてなし活動の一環で実施
			チューリップフェア2020	木古内町観光協会 咸臨丸とサラキ岬に夢見る会	令和2年5月1日～6日	—	A-2	チューリップ園のみ開放。チューリップフェアイベントについてはCOVID-19により開催中止
			サラキ岬R228沿いチューリップ の植栽活動 (サラキ岬球根掘起し)	どうなん追分SBWR 木古内町観光協会 咸臨丸とサラキ岬に夢見る会	令和2年7月11日	100名	A-2	野外とはいえコロナ対策を万全に実施した。今年も参加者が増えたため作業時間が短くなった。
			サラキ岬R228沿いチューリップ の植栽活動(サラキ岬球根植え)	どうなん追分SBWR 木古内町観光協会 咸臨丸とサラキ岬に夢見る会	令和2年10月24日	120名	A-2	コロナの対策を万全に実施。昨年に引き続き地域の高齢化で活動が難しくなってきたが支援居力体制ができてきて作業効率がよかった。
			福島町R228沿い青函トンネル 記念館前植栽活動	どうなん追分SBWR 福島町観光協会	令和2年7月28日	27名	A-2	2年目の福島町青函トンネル記念館前植栽エリアのルート支援。平日開催なので地域主体だがR228沿いということで今後も引き続き実施予定
			いにしえ街道のと里克み (第10回江差北前のひな語り)	北前ひな語り実行委員会 江差歴まち商店街協同組合	令和3年2月上旬～3月中旬	—	C-1	COVID-19により開催中止
		「どうなん追分シーニックdeナイト」プロジェクト	どうなん追分シーニックdeナイト (木古内チューリップフェア2020)	どうなん追分SBWR 木古内町観光協会・咸臨丸とサラキ岬に夢見る会	令和2年5月	—	A-3	COVID-19による木古内チューリップフェア2020開催中止により中止
			どうなん追分シーニックdeナイト (江差夕焼けコンサート・ガイア ナイト2020)	どうなん追分SBWR 江差商工会・江差歴まち商店街 協同組合ほか	令和2年8月	—	A-3	COVID-19による江差夕焼けコンサート・ガイアナイト2020開催中止により中止
			どうなん追分シーニックdeナイト (道の駅連携実施)	どうなん追分SBWR 厚沢部町観光協会 福島町観光協会 木古内町観光協会ほか	令和2年12月クリスマス頃	—	A-3	COVID-20による道の駅クリスマスイベント開催中止により中止
			どうなん追分シーニックdeナイト (江差年越し)	どうなん追分SBWR 江差商工会・江差歴まち商店街 協同組合ほか	令和2年12月31日	—	A-3	COVID-19による縮小開催のため中止
			どうなん追分シーニックdeナイト (みそぎ祭りみそぎキャンドル)	みそぎ祭り実行委員会 どうなん追分SBWR 木古内町観光協会・木古内商工会	令和3年1月14日	—	A-3	COVID-19により祭典は神事のための縮小開催のため中止

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:どうなん追分シーニックバイウェイルート			報告者:どうなん追分シーニックバイウェイ代表 佐藤裕史					報告年月日:2021/3/31
			R2					
地域づくり	・どうなんの「道」の宝探し、歴史・文化をたどる連携と活用	「どうなんフットパス・ロード」プロジェクト	殿様街道探訪ウォーク春秋	福島町千軒地域活性化実行委員会・福島町観光協会	令和2年5月3日 令和2年10月24日	—	B-1	春はCOVID-19により開催中止。秋は縮小開催の予定だったが雨天により中止となった
			殿様街道に関わる歴史学習会	福島町千軒地域活性化実行委員会・福島町	令和2年10月20日 令和2年10月28日	28名 28名	B-1	この活動の関連により今年度「 ふくしま歴史物語 」 編集完成に至った。
			どうなんサイクル事業 サイクルコース造成	どうなん追分SBWR 歴史文化を活かした 北海道サイクルツーリズム推進協議会	令和2年8月29日 令和2年9月27日 令和2年10月31日～11月1日	13名	B-2	3回行った中で1回目4名・2回目2名・3回目7名の参加だった
			どうなんサイクル事業 ガイド養成講座	どうなん追分SBWR 歴史文化を活かした 北海道サイクルツーリズム推進協議会	令和2年8月8日～9日	9名	B-2	認定検定者は6名そのほかはアシスタント・講師3名
			どうなんサイクル事業 青森連携ツアー	どうなん追分SBWR 歴史文化を活かした 北海道サイクルツーリズム推進協議会	令和2年10月2日～4日	12名	B-2	今回は青森連携ということでマグロ女子会とコラボして行った。ツアー客は6名スタッフ6名で実施
			どうなんサイクル事業 ガイド実践(商品化ツアー参加)	どうなん追分SBWR 歴史文化を活かした 北海道サイクルツーリズム推進協議会	令和2年7月16日～20日 4泊5日	8名	B-2	ガイド1名エリアアシスト1名ツアー客は6名
			第21・22回学習会(会議時) (勉強会)	どうなん追分SBWR	令和2年6月10日 令和2年11月30日	—	B-3	令和元年に行ったインバウンド推進の報告会や「地域魅力の見せ方」等について行う予定だったが開催中止
	・どうなんの「道」の宝探し、歴史・文化をたどる連携と活用	「歴史の道掘り起こし」プロジェクト	殿様街道探訪ウォーク春秋	福島町千軒地域活性化実行委員会・福島町観光協会	令和2年5月3日 令和2年10月24日	—	B-1	春はCOVID-19により開催中止。秋は縮小開催の予定だったが雨天により中止となった
			殿様街道に関わる歴史学習会	福島町千軒地域活性化実行委員会・福島町	令和2年10月20日 令和2年10月28日	28名 28名	B-1	この活動の関連により今年度「 ふくしま歴史物語 」 編集完成に至った。
			どうなんサイクル事業 サイクルコース造成	どうなん追分SBWR 歴史文化を活かした 北海道サイクルツーリズム推進協議会	令和2年8月29日 令和2年9月27日 令和2年10月31日～11月1日	13名	B-2	3回行った中で1回目4名・2回目2名・3回目7名の参加だった
			どうなんサイクル事業 ガイド養成講座	どうなん追分SBWR 歴史文化を活かした 北海道サイクルツーリズム推進協議会	令和2年8月8日～9日	9名	B-2	認定検定者は6名そのほかはアシスタント・講師3名
			どうなんサイクル事業 青森連携ツアー	どうなん追分SBWR 歴史文化を活かした 北海道サイクルツーリズム推進協議会	令和2年10月2日～4日	12名	B-2	今回は青森連携ということでマグロ女子会とコラボして行った。ツアー客は6名スタッフ6名で実施
			どうなんサイクル事業 ガイド実践(商品化ツアー参加)	どうなん追分SBWR 歴史文化を活かした 北海道サイクルツーリズム推進協議会	令和2年7月16日～20日 4泊5日	8名	B-2	ガイド1名エリアアシスト1名ツアー客は6名
			第21・22回学習会(会議時) (勉強会)	どうなん追分SBWR	令和2年6月10日 令和2年11月30日	—	B-3	令和元年に行ったインバウンド推進の報告会や「地域魅力の見せ方」等について行う予定だったが開催中止

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:どうなん追分シーニックバイウェイルート			報告者:どうなん追分シーニックバイウェイ代表 佐藤裕史					報告年月日:2021/3/31
			R2					
	・交流人口を高める人材の育成	「おもてなしガイド」プロジェクト	どうなんサイクル事業 サイクルコース造成	どうなん追分SBWR 歴史文化を活かした 北海道サイクルツーリズム推進協議会	令和2年8月29日 令和2年9月27日 令和2年10月31日～11月1日	13名	B-2	3回行った中で1回目4名・2回目2名・3回目7名の参加だった
			どうなんサイクル事業 ガイド養成講座	どうなん追分SBWR 歴史文化を活かした 北海道サイクルツーリズム推進協議会	令和2年8月8日～9日	9名	B-2	認定検定者は6名そのほかはアシスタント・講師3名
			どうなんサイクル事業 青森連携ツアー	どうなん追分SBWR 歴史文化を活かした 北海道サイクルツーリズム推進協議会	令和2年10月2日～4日	12名	B-2	今回は青森連携ということでマグロ女子会とコラボして行った。ツアー客は6名スタッフ6名で実施
			どうなんサイクル事業 ガイド実践(商品化ツアー参加)	どうなん追分SBWR 歴史文化を活かした 北海道サイクルツーリズム推進協議会	令和2年7月16日～20日 4泊5日	8名	B-2	ガイド1名エリアアシスト1名ツアー客は6名
	・情報共有と情報受発信の相乗効果	—	どうなんサイクル事業 青森連携ツアー	どうなん追分SBWR 歴史文化を活かした 北海道サイクルツーリズム推進協議会	令和2年10月2日～4日	12名	B-2 C-3	今回は青森連携ということでマグロ女子会とコラボして行った。ツアー客は6名スタッフ6名で実施
			どうなんサイクル事業 ガイド実践(商品化ツアー参加)	どうなん追分SBWR 歴史文化を活かした 北海道サイクルツーリズム推進協議会	令和2年7月16日～20日 4泊5日	8名	B-2	ガイド1名エリアアシスト1名ツアー客は6名
			どうなんサイクル事業 パネル展	シーニックバイウェイ支援センター・北海道エコモビリティ研究会ほか	令和2年11月7日～30日	不明	B-2	サイクリングパネル展示についての来店人数は不明。
			どうなんサイクル事業 FB(SNSの活用) HP(日本語版・英語版)	どうなん追分SBWR 歴史文化を活かした 北海道サイクルツーリズム推進協議会	随時	フォロアー 602名	C-3	地道でにフォロアーを増やしながら適宜にイベント情報等を発信している。
			FB(SNSの活用) HPの活用	どうなん追分SBWR	随時	フォロアー 730名	C-3	地道でにフォロアーを増やしながら適宜にイベント情報等を発信している。
			ルートロゴの作成	どうなん追分SBWR	令和3年1月21日～2月5日	69名	C-3	A～Eの5つのデザインをルートのメーリングリストで投票してもらい多数決にて決定。ステッカー2000枚を作成
			第21・22回学習会(会議時) (勉強会)	どうなん追分SBWR	令和2年6月10日 令和2年11月30日	—	B-3	令和元年に行ったインバウンド推進の報告会や「地域魅力の見せ方」等について行う予定だったが開催中止

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称: どうなん追分シーニックバイウェイルート			報告者: どうなん追分シーニックバイウェイ代表 佐藤裕史					報告年月日: 2021/3/31	
			R2						
観光	・北海道新幹線効果の対応と取組	「どうなん追分シーニックdeナイト」プロジェクト	どうなん追分シーニックdeナイト (木古内チューリップフェア2020)	どうなん追分SBWR 木古内町観光協会・咸臨丸とサ ラキ岬に夢見る会	令和2年5月	—	A-3	COVID-19による木古内チューリップフェア2020 開催中止により中止	
			どうなん追分シーニックdeナイト (みそぎ祭りみそぎキャンドル)	みそぎ祭り実行委員会 どうなん追分SBWR 木古内町観光協会・木古内商工 会	令和3年1月14日	—	A-3	COVID-19により祭典は神事のための縮小開催 のため中止	
		「どうなんフットパスロード」プロジェクト	どうなんサイクル事業 青森連携ツアー	どうなん追分SBWR 歴史文化を活かした北海道サ イクルツーリズム推進協議会	令和2年10月2日～4日	12名	B-2	今回は青森連携ということでマグロ女子会とコラボ して行った。ツアー客は6名スタッフ6名で実施	
			どうなんサイクル事業 ガイド実践(商品化ツアー参加)	どうなん追分SBWR 歴史文化を活かした北海道サ イクルツーリズム推進協議会	令和2年7月16日～20日 4泊5日	8名	B-2	ガイド1名エリアアシスト1名ツアー客は6名	
		「おもてなしガイド」プロジェクト	江差いにしえバル街	江差いにしえバル実行委員会 江差歴まち商店街協同組合	令和2年9月20日	—	C-2	6月に9月延期を発表したが結局COVID-19に より開催中止	
			江差いにしえ市場	江差いにしえバル実行委員会 江差歴まち商店街協同組合	令和2年9月20日	参加店舗20店	C-2	いにしえバル街の縮小開催として行った	
			どうなんサイクル事業 サイクルコース造成	どうなん追分SBWR 歴史文化を活かした北海道サ イクルツーリズム推進協議会	令和2年8月29日 令和2年9月27日 令和2年10月31日～11月1日	13名	B-2	3回行った中で1回目4名・2回目2名・3回目7名の参 加だった	
			どうなんサイクル事業 ガイド養成講座	どうなん追分SBWR 歴史文化を活かした北海道サ イクルツーリズム推進協議会	令和2年8月8日～9日	9名	B-2	認定検定者は6名そのほかはアシスタント・講師3名	
			どうなんサイクル事業 青森連携ツアー	どうなん追分SBWR 歴史文化を活かした北海道サ イクルツーリズム推進協議会	令和2年10月2日～4日	12名	B-2 C-3	今回は青森連携ということでマグロ女子会とコラボ して行った。ツアー客は6名スタッフ6名で実施	
			どうなんサイクル事業 ガイド実践(商品化ツアー参加)	どうなん追分SBWR 歴史文化を活かした北海道サ イクルツーリズム推進協議会	令和2年7月16日～20日 4泊5日	8名	B-2	ガイド1名エリアアシスト1名ツアー客は6名	
			第21・22回学習会(会議時) (勉強会)	どうなん追分SBWR	令和2年6月10日 令和2年11月30日	—	B-3	令和元年に行ったインバウンド推進の報告会や「地 域魅力の見せ方」等について行う予定だったが開 催中止	
			「ビューポイントパワーアップ」プロジェクト	いにしえ街道のとりくみ (いにしえ街道花嫁行列)	江差歴まち商店街協同組合	令和2年5月3日	—	C-1	COVID-19により開催中止
		いにしえ街道のとりくみ (第10回江差北前のひな語り)		北前ひな語り実行委員会 江差歴まち商店街協同組合	令和3年2月上旬～3月中旬	—	C-1	COVID-19により開催中止	
		千軒そば花観賞会		福島町千軒地域活性化実行委 員会	令和2年8月下旬	—	C-1	COVID-19により開催中止	
		「どうなんの食北のどんぶり」プロジェクト	江差いにしえバル街	江差いにしえバル実行委員会 江差歴まち商店街協同組合	令和2年9月20日	—	C-2	6月に9月延期を発表したが結局COVID-19に より開催中止	

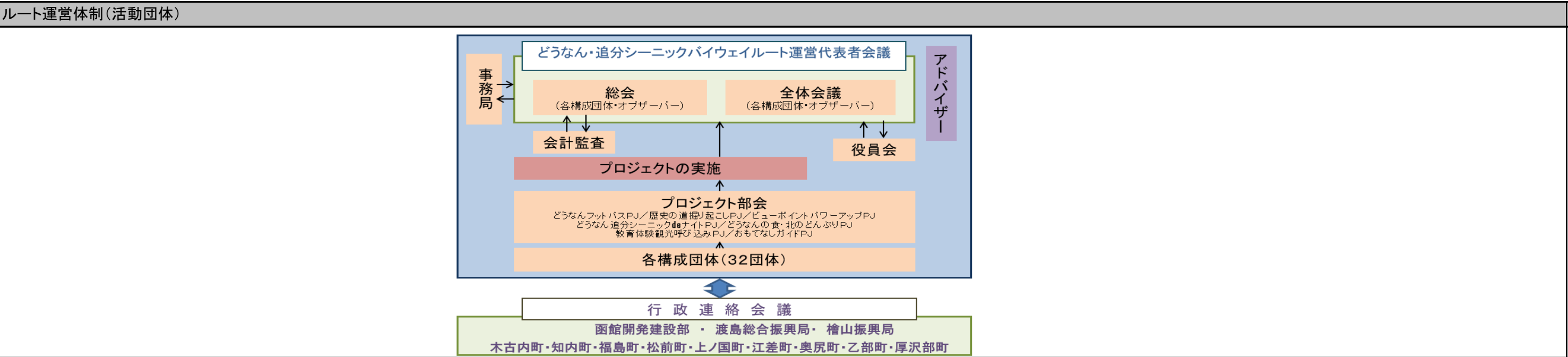
1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:どうなん追分シーニックバイウェイルート			報告者:どうなん追分シーニックバイウェイ代表 佐藤裕史					報告年月日:2021/3/31
			R2					
	・地域の食と産業を楽しむ体験観光づくり	「教育体験観光呼び込み」プロジェクト	いにしえ街道のとりくみ (いにしえ街道花嫁行列)	江差歴まち商店街協同組合	令和2年5月3日	—	C-1	COVID-19により開催中止
			いにしえ街道のとりくみ (第10回江差北前のひな語り)	北前ひな語り実行委員会 江差歴まち商店街協同組合	令和3年2月上旬～3月中旬	—	C-1	COVID-19により開催中止
			千軒そば花観賞会	福島町千軒地域活性化実行委員会	令和2年8月下旬	—	C-1	COVID-19により開催中止
	・各地域の観光イベントの連携	—	江差いにしえバル街	江差いにしえバル実行委員会 江差歴まち商店街協同組合	令和2年9月20日	—	C-2	6月に9月延期を発表したが結局COVID-19により開催中止
			江差いにしえ市場	江差いにしえバル実行委員会 江差歴まち商店街協同組合	令和2年9月20日	参加店舗20店	C-2	いにしえバル街の縮小開催として行った

3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

ルート名称:どうなん追分シーニックバイウエイルート	報告者:どうなん追分シーニックバイウエイルート代表 佐藤裕史	報告年月日:2021/3/31
---------------------------	--------------------------------	-----------------

活動団体
木古内商工会／木古内町観光協会／咸臨丸とサラキ岬に夢みる会／木古内町駅前中央商店街組合／知内商工会／福島町商工会／福島町観光協会 福島町千軒地域活性化実行委員会／かがり火コンサート実行委員会／松前商工会／松前観光協会／江差町歴まち商店街協同組合／江差商工会／江差観光コンベンション協会／北海道江差観光みらい機構 江差追分会／ハートランドフェリー(株)／上ノ国町商工会／上ノ国町観光協会／厚沢部商工会／厚沢部町観光協会／乙部商工会／奥尻商工会／奥尻島観光協会 函館バス(株)／木古内公益振興社／海共舎(道の駅北前船松前(指定管理者))／しりうち観光推進機構／どうなんチャリンコ倶楽部／乙部町観光協会／道南いさりび鉄道株式会社



	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
地域の運営に関わる事項	ルート運営代表者会議			総会6/10 (リモート併催)					全体会議 11/30(メール)					
	役員会												第1回 3/22	
	学習会・勉強会			開催中止					開催中止					
	部会		第1回幹事会 5/29(リモート)	第1回検討会 6/19 (リモート併催)		第2回幹事会 8/28(リモート)		事務局会議 10/31				第2回検討会 2/15(リモート)		
	その他				事務局打合 7/11				事務局打合 11/20					毎月1回電話での事務局打合せを行った。
ルート名称:どうなん追分シーニックバイウエイルート									報告年月:2021/3/31					

	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
行政の運営に関わる事項	行政連絡会議の実施		5/29 (オブザーバー 不参加)	6/10・6/19 (オブザーバー 参加)		8/28 (オブザーバー 参加)			11/30 (オブザーバー 参加)	行政連絡 会議 12/22(メール)			3/22 (オブザーバー 不参加)	

どうなん・追分シーニックバイウェイルート

Donan-Oiwake Scenic Byway Route

活動名：ビューポイントパワーアッププロジェクト①

どうなん追分シーニック清掃活動

【概要】GW道南地域に桜が咲く季節にあわせ、一年で一番観光客が多い時節、GW前約2週間をシーニック清掃週間と位置づけルートで景観づくりをしている。江差町榎川では第8回目・木古内町では第5回目、松前町でも今年第3回目開催予定で準備をしていたが、急激なCOVID-19の感染拡大により地域活動団体・自治体と話し合い地域の医療体制を考慮し、**開催中止**とした。

松前町秀逸な道区間でサイクルツアー前の清掃活動を今年初で実施した。

【日時】木古内町 令和2年4月26日(日) **開催中止**・松前町 令和2年4月17日(金) **開催中止**
江差町 令和2年4月19日(日) **開催中止**・松前町 令和2年9月28日(月)

【場所】木古内町サラキ岬、みそぎ浜、大釜谷駐車場、木古内の坊(R228沿い)
松前町道の駅北前船松前周辺(R228沿い)・江差町榎川駐車場周辺(R228沿い)
松前町秀逸な道区間(白神～札前)(R228沿い)

【実施団体】木古内町観光協会ほか・松前観光協会ほか・江差観光コンベンション協会ほか

【参加人数】令和2年度開催中止 《木古内(2019年100名・2018年90名・2017年40名)・松前(2019年30名・2018年11名・2017年開催なし)・江差(2019年30名・2018年30名・2017年30名)》 **松前町実施4名参加**



木古内サラキ岬 中止



松前 道の駅周辺 中止



江差榎川 駐車帯 中止



松前町秀逸な道区間実施

どうなん・追分シーニックバイウエイルート

Donan-Oiwake Scenic Byway Route

活動名：ビューポイントパワーアッププロジェクト②
木古内町サラキ岬ほかR228沿い植栽活動

【概要】 国道228号沿い木古内町サラキ岬では咸臨丸の史実の基づく観光空間づくりを行っており、チューリップの植栽を行っている。5月に満開を迎えるために7月には球根の掘起し、10月には球根植えを行っている。福島町青函トンネル記念館前植栽はシーニックとして2年目。COVID-19によりイベントは中止となったが植栽関係については実施した。

【日時】 チューリップフェア 令和2年5月1日～6日 (開催中止：チューリップ園のみ開放)
球根掘起し作業 令和2年7月11日(土) 球根植え作業 令和2年10月24日(土)
福島町植栽活動 令和2年7月28日(火)

【場所】 木古内町サラキ岬 ・ 福島町青函トンネル記念館前

【主催】 咸臨丸とサラキ岬に夢みる会・木古内町観光協会 / 福島町観光協会

【参加人数】 チューリップフェア 不明(カウントなし)

球根掘起し 100名 ・ 球根植え120名 ・ 福島町植栽 27名

《球根掘起し(2019年70名・2018年70名・2017年50名)・球根植え(2019年100名 2018年110名・2017年100名)
・福島町植栽(2019年25名)》



チューリップフェア5月



球根掘起し作業 7月



球根植え作業 10月



福島町植栽 7月

どうなん・追分シーニックバイウエイルート

Donan-Oiwake Scenic Byway Route

活動名：どうなん追分シーニックdeナイトプロジェクト
どうなん追分シーニックdeナイト

【概要】「キャンドルのあかりが繋ぐ道」をテーマに年間通して、主に当ルートではイベントと併催することで沿道景観づくりの演出をしている。今年度はCOVID-19によりイベントが開催中止となったことから道の灯りキャンドル活動については全て開催中止。

■木古内チューリップフェア2020どうなん追分シーニックdeナイト 【日時】令和2年5月 開催中止

【場所】木古内町サラキ岬 【主催】木古内町観光協会他

■江差ガイアナイト2020 【日時】令和2年8月 開催中止 【場所】姥神大神宮前【主催】歴まち商店街

■どうなん追分シーニックdeナイト道の駅連携実施 【日時】令和2年12月クリスマス頃 開催中止

【場所】道の駅あっさぶ・福島町横綱記念館（道の駅隣）・道の駅みそぎの郷きこないほか

■江差年越しキャンドル 【日時】令和2年12月31日 開催中止 【場所】姥神大神宮前

■木古内町みそぎキャンドル【日時】令和3年1月14日（木）（神事のみ実施） 開催中止

【場所】佐女川神社・木古内駅前 【主催】木古内町観光協会他



木古内チューリップフェア
どうなん追分シーニックdeナイト



道の駅連携シーニックdeナイト
（木古内町）



木古内みそぎキャンドル

どうなん・追分シーニックバイウエイルート

Donan-Oiwake Scenic Byway Route

活動名：どうなんフットパスロード・歴史の道掘り起しプロジェクト
殿様街道探訪ウォーク

- 【概要】 継続事業として春と秋の年2回行っているの殿様街道探訪ウォークは春については開催中止。秋については関係者による小規模開催の予定だったが雨天により中止となった。活動の一環として伊能忠敬北海道測量開始記念公園のVPP登録（6月）、近隣の小学生への歴史勉強会2回開催（10月）、「ふくしま歴史物語」の完成（3月）と可能な活動を行った。
- 【日時】 春：令和2年5月3日（日・祝）**開催中止** 秋：令和2年10月24日（土）**雨天中止**
歴史勉強会 令和2年10月20日・28日 2回開催 （参加者各28名）
- 【場所】 福島町千軒岳・伊能忠敬北海道測量記念公園
- 【主催】 福島町千軒地域活性化実行委員会・福島町観光協会・福島町教育委員会・福島町



殿様街道探訪ウォーク活動



殿様街道歴史勉強会



ふくしま歴史物語完成

どうなん・追分シーニックバイウエイルート

Donan-Oiwake Scenic Byway Route 活動名：どうなんフットパスロードプロジェクト・歴史の道掘り起しプロジェクト
おもてなしガイドプロジェクト どうなんサイクルツーリズム推進事業

- 【概要】 2018年から引き続き3年目となる北海道観光振興機構から広域観光推進事業予算の支援を受け、当ルートが主体となる歴史・文化を活かした南北海道サイクルツーリズム推進協議会により、①サイクルコースの造成②サイクルガイド養成講座③サイクリングツアーの開催④先進地視察⑤多様なプロモーション（パネル展ほか）⑥関係事業支援⑦検討会の7つの項目についてはほぼ予定どおり実施開催をした。今年度は③④については青森連携（COVID-19のリスク低減）を強調して行った。
- 【日時】 ①3回開催8/29、9/27、10/31②8/8～9③10/2～4④9/12～13 ⑤コース冊子3月完成・パネル展11/7～30⑥7/16～20（丹羽サイクルツアー）他⑦6/19（1回目）2/15（2回目）
- 【場所】 ①南北海道一円②江差一円・函館③木古内～松前～江差④青森⑤東京青山OVE（展示）⑥南北海道地域⑦1回目函館（リモート併催）・2回目（全面リモート）
- 【参加人数】 ①Ⅰ4名・Ⅱ2名・Ⅲ7名 ②9名 ③12名 ④3名⑤不明⑥8名（丹羽サイクルツアー）⑦27名（1回目）・21名（2回目）



サイクリングツアー開催



ガイド養成講座開催



サイクリングコースマップ

どうなん・追分シーニックバイウエイルート

Donan-Oiwake Scenic Byway Route 活動名：おもてなしガイドプロジェクト、どうなんフットパスロードプロジェクト
歴史の道掘り起しプロジェクト、どうなん・追分シーニックバイウエイルート全体

【概要】当ルートでは毎年必ず、ルート全体での啓発事業として総会や全体会議の日程に合わせて会議後に学習会を行ってきた。令和元年は第19回「おもてなしガイド」・第20回「秀逸な道」の取組について議論を交えて実施した。令和2年度は令和元年にスイスモビリティ研究会・米国コロラド州の視察、台湾からのサイクルツアーが展開されそのインバウンドの今後の対応を兼ねた報告会や「地域の魅力の見せ方」ということでルートホームページを新たに作成したことやSNSの活用から情報発信の工夫について等を考えていたがCOVID-19により会議の時間短縮、リモート会議により開催中止とした。

■第21回学習会 インバウンド報告と今後の対応（令和2年度ルート定期総会終了後開催予定中止）

【日時】令和2年6月10日（水） 【場所】厚沢部町町民交流センターあゆみ
（リモート併催会議 COVID-19による会議時間短縮のため開催中止）

■第22回学習会 地域の魅力の見せ方（令和2年度第一回全体会議終了後開催予定中止）

【日時】令和2年11月30日（月） 【会議形式】メール配信
（メールングリストによるメール配信での全体会議だったことから学習会開催中止）



秀逸な道学習会（令和元年度）



インバウンド報告と対応（予定項目）



地域の魅力の見せ方（予定項目）

どうなん・追分シーニックバイウエイルート

Donan-Oiwake Scenic Byway Route

活動名：教育体験観光呼び込みプロジェクト
ビューポイントパワーアッププロジェクト・いにしえ街道のとりくみ他

【概要】江差町いにしえ街道では景観と文化を活かした「花嫁行列」や「江差北前のひな語り」等体験型観光・イベントづくりを行っている。多様な試みを行っている中、着物を着付けて街歩きや職人技術を活かした木工体験等、街の個性を活かしたとりくみの広がりを見せている。また、福島町千軒そば花観賞会についても芋掘り体験などができ、国の重要無形文化財指定となった松前神楽をそば花畑で観賞でき人気が増している。

■江差いにしえ街道花嫁行列【日時】令和2年5月3日（日・祝）**開催中止**【場所】江差いにしえ街道

【主催】歴まち商店街協同組合ほか

■江差北前のひな語り【日時】令和3年2月上旬～3月中旬 **開催中止**

【場所】江差いにしえ街道・江差一円 【主催】歴まち商店街協同組合ほか

■千軒そば花観賞会 【日時】令和2年8月下旬 **開催中止** 【場所】福島町千軒

【主催】福島町千軒地域活性化実行委員会



江差いにしえ街道花嫁行列



江差北前のひな語り



千軒そば花観賞会

どうなん・追分シーニックバイウエイルート

Donan-Oiwake Scenic Byway Route

活動名：地域の食と産業を楽しむ体験観光づくり・各地イベントの連携
おもてなしガイドプロジェクト・どうなんの食北のどんぶりプロジェクト

【概要】ルートでは各地のイベントとの連携を図っている。江差町のいにしえバル街にシーニックも支援し今年で3回目の開催予定だったが、COVID-19によりバル街は開催中止。いにしえ市場として縮小開催した。

■江差町いにしえバル街

【日時】令和2年6月20日（土）**延期** 令和2年9月20日（日）**開催中止** 【場所】江差町一円

【主催】江差いにしえバル街実行委員会

■江差いにしえ市場

【日時】令和2年9月20日（日） ※バル街開催中止により町にてCOVID-19に対応した縮小開催

【場所】チャミセ阜月蔵から姥神大神宮横広場まで 【参加店舗】20店



江差いにしえバル街（開催中止）



江差いにしえ市場（開催）



江差いにしえ市開場催当日

どうなん・追分シーニックバイウェイルート

Donan-Oiwake Scenic Byway Route

活動名：情報共有・情報受発信
どうなん・追分シーニックバイウェイルート全体

【概要】 情報発信の重要性が高まる中で昨年度更新したHPを活用し、FaceBook等SNSを情報発信を行った。また、どうなんサイクル事業の中でも「チャリ旅みなみ北海道」でHP日本語版・英語版も今年度も発信した。また、今年度はルートのロゴをメーリングリスト内の投票（期間1/21～2/5）でABCDEの5つから決定。ステッカーを2000枚作成した。

【どうなん・追分シーニックバイウェイルートホームページ】

<https://www.donan-oiwake-sbw.com/>

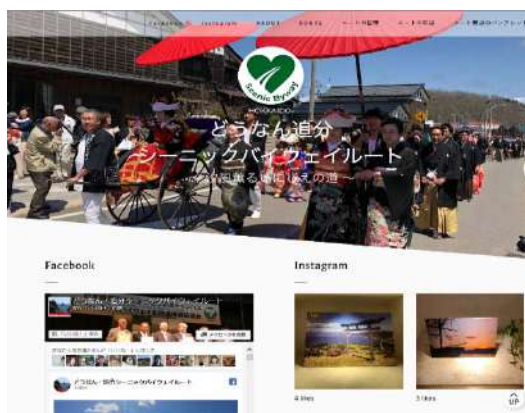
【どうなん・追分シーニックバイウェイルートFaceBook（フォロワー数730名）】

<https://www.facebook.com/どうなん追分シーニックバイウェイルート-269335286603575/>

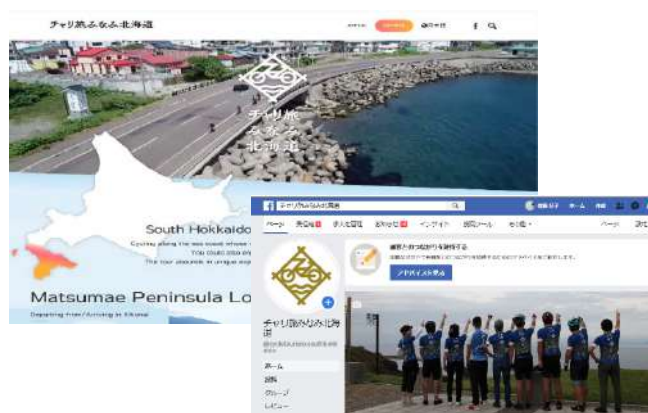
【チャリ旅みなみ北海道 ホームページ&FaceBook（フォロワー数602名）】

<https://cycletourism-southhokkaido.org/> <https://cycletourism-southhokkaido.org/en/>

<https://www.facebook.com/cycletourism.southhokkaido/>



どうなん追分SBW HP



チャリ旅みなみ北海道 HP英語版・FB



どうなん追分ロゴ作成
（ステッカー）

4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

ルート名称:どうなん追分シーニックバイウェイルート	報告者:函館開発建設部	報告年月日:2021/3/31
---------------------------	-------------	-----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	令和2年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
景観	ビュースポットの発信と維持活動	どうなん追分シーニック清掃活動 (松前道の駅周辺「秀逸な道」区間清掃活動)	令和2年4月17日	松前町・松前観光協会・大宇工業・函館開発建設部	予定し広報していたがCOVID-19により開催中止	行政連絡会議のネットワークを活かしたさらなる活動PR、参加呼びかけを行っていきたい。	A-1
		どうなん追分シーニック清掃活動 (江差榎川沿清掃活動)	令和2年4月19日	江差観光コンベンション協会・江差町・歴まち商店街協同組合・檜山振興局・函館開発建設部	予定し広報していたがCOVID-19により開催中止		A-1
		どうなん追分シーニック清掃活動(木古内R228沿清掃活動)	令和2年4月26日	木古内町観光協会・咸臨丸とサラキ岬に夢見る会・木古内商工会・木古内町・函館開発建設部	予定し広報していたがCOVID-19により開催中止		A-1
		どうなん追分シーニック清掃活動 (松前白神から札前まで「秀逸な道」区間清掃活動)	令和2年9月28日	松前観光協会・松前町	「秀逸な道」区間の白神から札前まで10月上旬に行われたサイクルツアーのおもてなし活動の一環で実施		A-1
		サラキ岬R228沿いチューリップの植栽活動 (サラキ岬チューリップフェア)	令和2年5月1日～6日	木古内町観光協会・咸臨丸とサラキ岬に夢見る会・木古内商工会・函館開発建設部	チューリップ園のみ開放。チューリップフェアイベントについてはCOVID-19により開催中止		A-2
		サラキ岬R228沿いチューリップの植栽活動 (サラキ岬球根掘起し)	令和2年7月11日	木古内町観光協会・咸臨丸とサラキ岬に夢見る会・木古内商工会・函館開発建設部	野外とはいえコロナ対策を万全に実施した。今年も参加者が増えたため作業時間が短くなった。		A-2
		サラキ岬R228沿いチューリップの植栽活動(サラキ岬球根植え)	令和2年10月24日	木古内町観光協会・咸臨丸とサラキ岬に夢見る会・木古内商工会・函館開発建設部	コロナの対策を万全に実施。昨年に引き続き地域の高齢化で活動が難しくなっているが支援居力体制ができてきて作業効率がよくなった。		A-2
		福島町R228沿い青函トンネル記念館前植栽活動	令和2年7月28日	福島町観光協会・福島町・函館開発建設部	2年目の福島町青函トンネル記念館前植栽エリアのルート支援。平日開催なので地域主体だがR228沿いということで今後も引き続き実施予定		A-2
		どうなん追分シーニックdeナイト(木古内チューリップフェア2020)	令和2年5月	木古内町観光協会・咸臨丸とサラキ岬に夢見る会・木古内商工会・函館開発建設部	COVID-19による木古内チューリップフェア2020開催中止により中止		A-3
		どうなん追分シーニックdeナイト(江差夕焼けコンサート・ガイアナイト2020)	令和2年8月	江差歴町商店街協働組合・江差観光コンベンション協会・江差町ほか	COVID-19による江差夕焼けコンサート・ガイアナイト2020開催中止により中止		A-3
		どうなん追分シーニックdeナイト(道の駅連携実施)	令和2年12月クリスマス頃	厚沢部町観光協会・福島町観光協会・木古内町観光協会ほか	COVID-20による道の駅クリスマスイベント開催中止により中止		A-3
		どうなん追分シーニックdeナイト(江差年越し)	令和2年12月31日	江差歴町商店街協働組合・江差観光コンベンション協会・江差町ほか	COVID-19による縮小開催のため中止		A-3
		どうなん追分シーニックdeナイト(みそぎ祭りみそぎキャンドル)	令和3年1月14日	木古内町観光協会・木古内商工会・木古内町渡島総合振興局・函館開発建設部	COVID-19により祭典は神事のための縮小開催のため中止		A-3

	ルート(エリア)運営活動計画方針	令和2年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
地域づくり	・どうなんの「道」の宝探し、歴史・文化をたどる連携と活用	殿様街道探訪ウォーク春秋	令和2年5月3日 令和2年10月24日	福島町千軒地域活性化実行委員会・福島町	春はCOVID-19により開催中止。秋は縮小開催の予定だったが雨天により中止となった。例年地域活動として参加		B-1
		殿様街道に関わる歴史学習会	令和2年10月20日 令和2年10月28日	福島町・福島教育委員会・福島町千軒地域活性化実行委員会	この活動の関連により今年度「 <u>ふくしま歴史物語</u> 」編纂完成に至った。殿様街道探訪ウォークの成果として情報共有		B-1
		どうなんサイクル事業 サイクルコース造成	令和2年8月29日 令和2年9月27日 令和2年10月31日～11月1日	歴史・文化を活かした南北海道サイクルツーリズム推進協議会、どうなん追分SBWR	完成コース冊子の情報共有		B-2
		どうなんサイクル事業 青森連携ツアー	令和2年10月2日～4日	歴史・文化を活かした南北海道サイクルツーリズム推進協議会、どうなん追分SBWR	情報共有を図りながら情報の発信による活動支援、ツアー参加		B-2
		第21・22回学習会(会議時) (勉強会)	令和2年6月10日 令和2年11月30日	どうなん追分SBWR	令和元年に行ったインバウンド推進の報告会や「地域魅力の見せ方」等について行う予定だったが開催中止		B-3
	情報共有と情報受発信の相乗効果	どうなんサイクル事業 青森連携ツアー	令和2年10月2日～4日	歴史・文化を活かした南北海道サイクルツーリズム推進協議会、どうなん追分SBWR	情報共有を図りながら情報の発信による活動支援、ツアー参加		B-2 C-3
		どうなんサイクル事業 FB(SNSの活用) HP(日本語版・英語版)	随時	歴史・文化を活かした南北海道サイクルツーリズム推進協議会、どうなん追分SBWR	情報共有を図りながら情報の発信による活動支援、ツアー参加		B-2 C-3
		FB(SNSの活用) HPの活用	随時	どうなん追分SBWR	情報共有を図りながら情報の発信による活動支援。		C-3
		ルートロゴの作成	令和3年1月21日～2月5日	どうなん追分SBWR	情報共有を図りながら情報の発信による活動支援。		C-3
		第21・22回学習会(会議時) (勉強会)	令和2年6月10日 令和2年11月30日	どうなん追分SBWR	令和元年に行ったインバウンド推進の報告会や「地域魅力の見せ方」等について行う予定だったが開催中止		B-3

	ルート(エリア)運営活動計画方針	令和2年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
観光	北海道新幹線効果の対応と取組	どうなんサイクル事業 サイクルコース造成	令和2年8月29日 令和2年9月27日 令和2年10月31日～11月1日	歴史・文化を活かした南北海道サイクルツーリズム推進協議会、どうなん追分SBWR	完成コース冊子の情報共有	行政連絡会議のネットワークを活かしたさらなる活動PR、参加呼びかけを行っていきたい。	B-2
		どうなんサイクル事業 青森連携ツアー	令和2年10月2日～4日	歴史・文化を活かした南北海道サイクルツーリズム推進協議会、どうなん追分SBWR	情報共有を図りながら情報の発信による活動支援、ツアー参加		B-2 C-3
		第21・22回学習会(会議時) (勉強会)	令和2年6月10日 令和2年11月30日	どうなん追分SBWR	令和元年に行ったインバウンド推進の報告会や「地域魅力の見せ方」等について行う予定だったが開催中止		B-3
	地域の食と産業を楽しむ体験観光づくり	いにしえ街道のとりくみ (いにしえ街道花嫁行列)	令和2年5月3日	江差歴まち商店街協同組合	COVID-19により開催中止		C-1
		いにしえ街道のとりくみ (第10回江差北前のひな語り)	令和3年2月上旬～3月中旬	北前ひな語り実行委員会 江差歴まち商店街協同組合	COVID-19により開催中止		C-1
		千軒そば花観賞会	令和2年8月下旬	福島町千軒地域活性化実行委員会	COVID-19により開催中止		C-1
	各地域の観光イベントの連携	江差いにしえバル街	令和2年9月20日	江差いにしえバル実行委員会 江差歴まち商店街協同組合	6月に9月延期を発表したが結局COVID-19により開催中止		C-2
		江差いにしえ市場	令和2年9月20日	江差いにしえバル実行委員会 江差歴まち商店街協同組合	いにしえバル街の縮小開催として行った情報共有		C-2